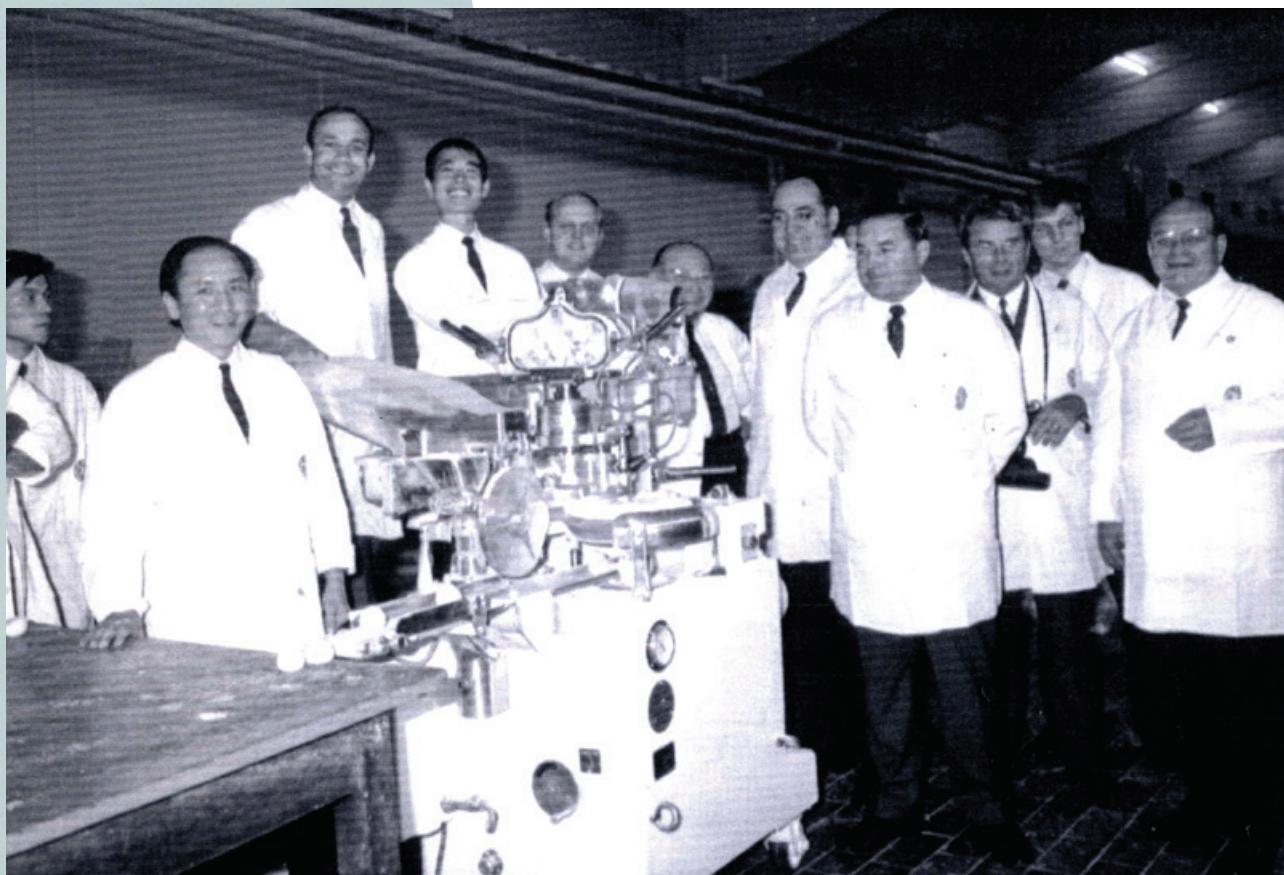


第58期

2019年4月1日～2019年9月30日

中間株主通信



海外進出の 第一歩を踏んだ包あん機 (1968年)

この写真は、「204型」の第1号機を導入されたお客様(独)との1枚である。本機はパンなどの弾性の高い食品を生産可能とし、旧来の機械より優れた品質のパンを生み出せると評価をいただいた。1968年には、欧米へ輸出され始め、クノーデル等の民族食(調理食品)も生産されるようになる。まさに当社にとって海外進出の第一歩を踏み出した機械といえよう。

存在理由のある
企業たらん

RHEON[®]

レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

証券コード 6272



株主の皆様には、日頃より、
当社グループの事業活動・企業活動に
格別のご理解、ご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 田代康憲

このたびの各地における台風や豪雨などの災害により、被災された皆様ならびにご家族の皆様
に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日)において国内の食品業界では、
少子高齢化に伴うマーケットの縮小が懸念される一方で、人手不足や人件費上昇による省人・
省力化の推進および食のバリエーション化や健康志向(安全安心)のさらなる高まりへの対応など
がみられました。海外においても、人件費の上昇や健康志向の高まる傾向は同様であり、特に成長
著しいアジアでは、人口増加とそれに伴う食糧需要の伸びを背景とした設備投資により、食市場の
成長や食文化の活性化が期待されております。

このような状況の中、海外の売上は順調に推移しましたが、国内において昨年のような大型ライン
の受注が少なかった影響もあり、第58期第2四半期連結累計期間における売上高は14,546百万円
(前年同期比5.8%減)、営業利益は1,899百万円(同6.8%増)となりました。経常利益は1,918百万
円(同0.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,284百万円(同3.0%増)となりました。

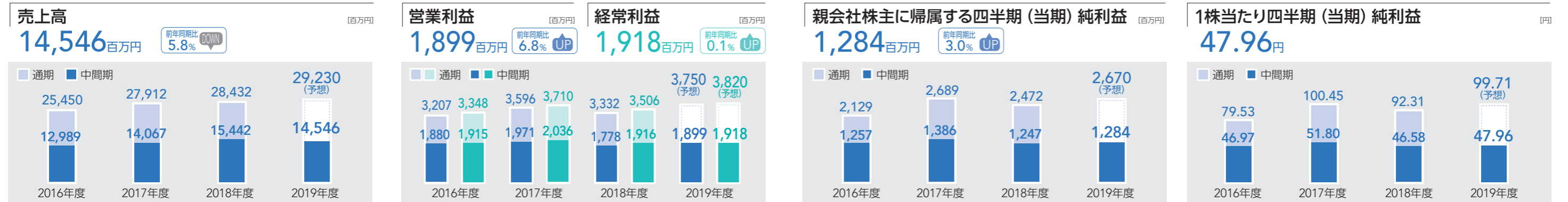
各国の食文化と密接に関連する当社グループは、ますます多様化する国や地域における市場変化
や顧客ニーズなどに対応するため、中期経営計画の2年目となる当期は、**4つの重点施策(①生産体
制の強化 ②販売体制の強化 ③人材育成 ④業務環境整備)**に一層のスピード感をもって取り組み、
さらなるステップアップを図りたいと考えております。

なお、当期の中間配当につきましては、1株当たり15円で実施させていただきます。ここに重ねて
ご報告申し上げます。

株主の皆様には、未永く当社グループをご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

2019年12月

財務ハイライト



セグメント別売上高の推移

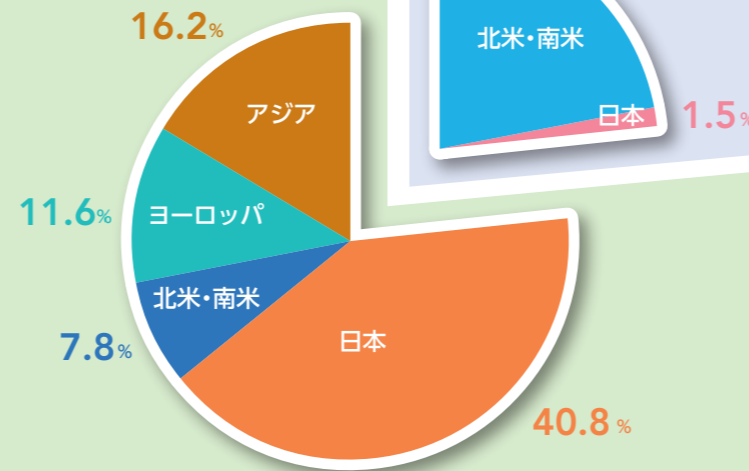
食品加工機械製造販売事業 11,107百万円 前年同期比 94.9% 構成比 76.4%

食品製造販売事業 3,439百万円 前年同期比 92.1% 構成比 23.6%

海外での自動化生産ラインの販売が好調に推移

国内では、人手不足対応の省力化投資は継続するものの、前年度上期のような大型ラインの特需はなく全般的に売上が減少しました。

海外では、各地域とも自動化生産ラインの販売が好調に推移し売上が増加しました。特にアジア地域の伸びが著しく、東南アジアでの大型バゲットラインや中国での各種製パンラインの販売が好調でした。



米国市場のパン販売が減少

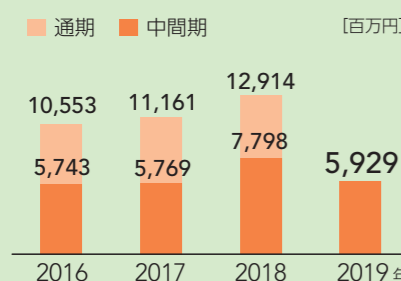
米国の子会社であるオレンジベーカリーは、新規顧客は増加しましたが、大手顧客への販売が減少したことにより売上が減少しました。

また、国内の子会社である(有)ホシノ天然酵母パン種は、大手顧客へのパン種の販売減少により売上が減少しました。



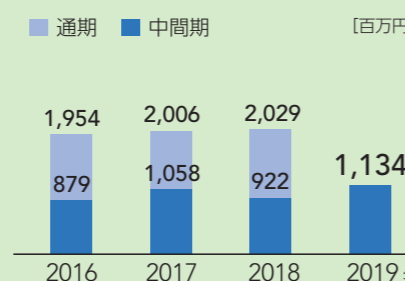
日本

売上高 5,929百万円
セグメント利益 1,515百万円



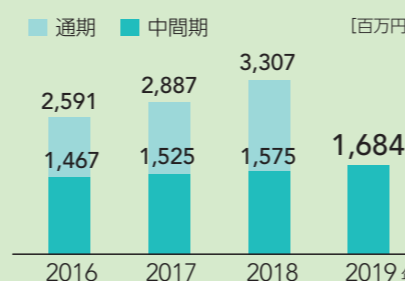
北米・南米

売上高 1,134百万円
セグメント利益 18百万円



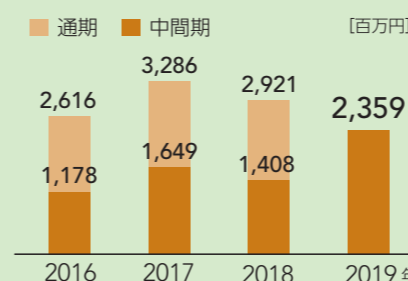
ヨーロッパ

売上高 1,684百万円
セグメント利益 177百万円



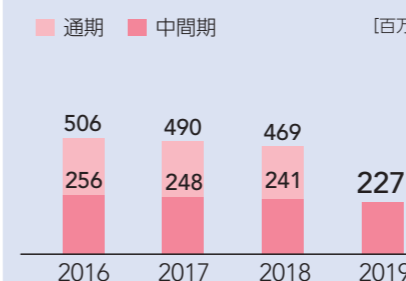
アジア

売上高 2,359百万円
セグメント利益 866百万円



日本

売上高 227百万円
セグメント利益 36百万円



北米・南米

売上高 3,211百万円
セグメント利益 222百万円



海外の味と技を実体験 | ドイツパン講習会開催



本年7月、レオンヨーロッパでベッカーマイスター（ドイツのパン作りの国家資格）を持つマティアス・シュミット氏による、本場ドイツパンの実演・講習会を、本社と大阪営業所にて開催しました。

総計100名近いお客様に、どのような生地でも見事に分割成形するレオン機の性能、同じパンでも地域性があり配合などが違うこと、さらに本場ドイツならではの最新情報なども幅広くご紹介し、参加者からは発見の多い講習会だったとご感想をいただきました。

当社は最新機種
の開発だけでなく、
アフターフォロー
を大切にし、これ
からもお客様の良
きパートナーとな
れるよう日々取り
組んでまいります。



マーケティング部、営業部、技術サービス部など幅広いスタッフが役割を果たして講習会を成功に導きました。

お客様からの声



塩味が
サンドウィッチと
好相性で面白い。



プレッツェルをサンドウィッチの
形として試食をご提供



女性人気が高そうな
パンを紹介して
いただけた。



つるんとした表面が特徴の
ゲネットス・ブロート



「FOOMA JAPAN 2019」が7月9日から12日の4日間、東京ビッグサイトに開催され累計10万人の方が来場されました。今回、リニューアルされた最新機種の一部をご紹介します。

FOOMA JAPAN 2019

～より高性能になったマシンをご紹介～



新型コンパクトFN

コンパクトタイプの包あんシステム、あんぱんやカレーパンなどの生地を傷めず、さらに高品質のおいしいパンを作れるようになりました。



新型ツインデバイダー

パン生地の軽量分割から、ガス抜き、ロール成形、丸め成形など、製品に合わせて様々な成形機能を使い分けできるパラエティー製パンラインが生産能力アップ・掃除がしやすくなるなど機能性・利便性が向上しました。



会社情報/株式情報 (2019年9月30日現在)

■ 会社概要

商号 レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.
本社 栃木県宇都宮市野沢町2番地3
設立 1963(昭和38)年3月15日
資本金 7,351,750,000円
従業員 599名

■ 役員

| | |
|-----------|---------|
| 代表取締役社長 | 田代 康 憲 |
| 取締役常務執行役員 | 小林 幹 央 |
| 取締役常務執行役員 | 金子 保 |
| 取締役常務執行役員 | 小野口 和 良 |
| 取締役常務執行役員 | 渡辺 正 彦 |
| 取締役常務執行役員 | 森戸 俊 充 |
| 取締役 | 根津 正 人 |
| 取締役 | 平原 興 |
| 常勤監査役 | 堀田 昭 次 |
| 監査役 | 平林 亮 子 |
| 監査役 | 横山 薫 |

(注) 1. 取締役根津正人および取締役平原興は、社外取締役であります。
2. 監査役平林亮子および監査役横山薫は、社外監査役であります。
3. 取締役根津正人、取締役平原興および監査役平林亮子、監査役横山薫は、東京証券取引所の定める独立役員であります。

■ 事業所

| | |
|----------|---|
| 上河内工場 | 宇都宮市中里町715番地1 (ISO9001認証取得) |
| 東京営業所 | 港区東麻布1丁目12番5号 |
| 札幌出張所 | 札幌市白石区南郷通20丁目北1番37号 |
| 仙台出張所 | 仙台市泉区八乙女3丁目12番地の1 |
| 名古屋営業所 | 名古屋市名東区社台3丁目32番1号 |
| 大阪営業所 | 吹田市垂水町3丁目25番11号 |
| 岡山営業所 | 岡山市北区上中野2丁目12番18号 |
| 福岡営業所 | 福岡市博多区東那珂1丁目13番15号 |
| 台湾支店 | 台北市内湖区新湖一路118號5樓 台湾 |
| 上海駐在員事務所 | 中華人民共和国上海市長寧区虹橋路1438号 古北国際財富中心2期5階 503-30室 |

■ 関連会社

| | |
|--------------------|---|
| レオンUSA | 2 Doppler, Irvine, CA 92618, U.S.A. |
| レオンヨーロッパ | Tiefenbroicher Weg 30,40472 Düsseldorf Germany |
| 株式会社レオンアルミ | 栃木県下野市下古山2963番地 |
| オレンジベーカーリー | 17751 Cowan Avenue, Irvine, CA 92614, U.S.A. |
| 有限会社ホシノ 天然酵母パン種 | 東京都町田市小野路町2278番地3 |

レオン自動機株式会社

RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町2番地3

TEL.028-665-1111

<https://www.rheon.com/>

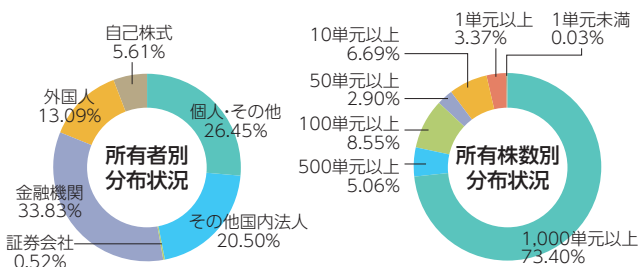
■ 株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 42,800,000株 |
| 発行済株式総数 | 28,392,000株 |
| 株主数 | 6,179名 |

■ 大株主

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|-------------|-------------|
| 公益財団法人レオロジー記念財団 | 3,030 | 11.3 |
| ラム商事株式会社 | 1,703 | 6.4 |
| レオン自動機取引先持株会 | 1,523 | 5.7 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 1,479 | 5.5 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,410 | 5.3 |
| 株式会社足利銀行 | 1,260 | 4.7 |
| CHASE NOMINEES RE JASDEC TREATY CLIENT A/C (GENERAL) | 1,000 | 3.7 |
| レオン自動機従業員持株会 | 794 | 3.0 |
| 株式会社栃木銀行 | 680 | 2.5 |
| 株式会社みずほ銀行 | 500 | 1.9 |

※ 自己株式1,593,003株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



■ 株主メモ

| | |
|------------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。) |

【お知らせ】

- ご注意
(1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
(2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
(3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金計算書について
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。



PROJECT-
With the Earth
この冊子の印刷・製本に係るCO2は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。

